

【大学間協定留学】留学報告書

記入日:2021年1月28日

所属学部／研究科・学科／専攻	経営学部経営学科
留学先国	韓国
留学先高等教育機関名 (和文及び現地言語)	和文: 梨花女子大学 現地言語: 이화여자대학교
留学期間	2021年8月～2021年12月
留学した時の学年	4年生(渡航した時の学年)
留学先での学年	4年生(留学先大学で在籍した学年)
留学先での所属学部等	<input checked="" type="checkbox"/> 特定の学部等に所属しなかった。
帰国年月日	2022年1月2日
明治大学卒業予定年	2022年3月
留学先大学について	
形態	<input type="checkbox"/> 国立 <input type="checkbox"/> 公立 <input checked="" type="checkbox"/> 私立 <input type="checkbox"/> その他
学年暦	1学期:3月上旬～6月下旬 2学期:9月上旬～12月下旬 3学期: 4学期: (記入例/1学期:4月上旬～7月下旬, 2学期:9月中旬～2月上旬)
学生数	約2万人(大学・大学院生を合わせて)
創立年	1886年(大学設置は1945年)

留学費用項目	現地通貨 (ウォン)	円	備考
授業料	60,000 ウォン	6,000 円	学費は協定留学のため、明治大学にのみ納入。美術系の授業を受講していたため、その費用。
宿舍費	4,060,000 ウォン	406,000 円	コロナ禍のため隔離のための費用も含む。寄宿舎に入れなかったため、ワンルームに滞在。
食費	1,300,000 ウォン	130,000 円	
図書費	300,000 ウォン	30,000 円	検定の参考書等含む。
学用品費	50,000 ウォン	5,000 円	
携帯・インターネット費	200,000 ウォン	20,000 円	SIM 契約
現地交通費	0 ウォン	0 円	(<input checked="" type="checkbox"/> 大学まで徒歩・自転車)
教養娯楽費	100,000 ウォン	10,000 円	
被服費	300,000 ウォン	30,000 円	
医療費	130,000 ウォン	13,000 円	帰国のためのPCR 検査費用
保険費	700,000 ウォン	70,000 円	形態:明治大学の指定保険
渡航旅費	600,000 ウォン	60,000 円	
ビザ申請費	0 ウォン	0 円	
雑費	500,000 ウォン	50,000 円	
その他		円	
合計	8,300,000 ウォン	830,000 円	

渡航関連	
渡航経路	
往路 出発地:成田空港 目的地:仁川空港 経由地: 復路 出発地:仁川空港 目的地:成田空港 経由地:	
渡航費用	
①往復チケットを購入した場合 航空会社: _____ 料金: _____	
②片道ずつチケットを購入した場合 往路 航空会社:ZIPAIR 料金:29,000 円 復路 航空会社:ZIPAIR 料金:29,000 円 _____ ∴合計:58,000 円	
航空券購入方法	
<input type="checkbox"/> 旅行代理店(店名: _____) <input checked="" type="checkbox"/> インターネット(サイト名:ZIPAIR 公式サイト) <input type="checkbox"/> その他(_____)	
滞在形態関連	
1)種類(留学中の滞在先)(例:アパート, 大学の宿舍など)	
<input type="checkbox"/> 学生寮(寮の名前: _____) <input checked="" type="checkbox"/> アパート <input type="checkbox"/> ホームステイ	
2)部屋の形態	
<input checked="" type="checkbox"/> 個室 <input type="checkbox"/> 相部屋(同居人数 _____)	
3)共有部分	
<input type="checkbox"/> バス <input type="checkbox"/> トイレ <input type="checkbox"/> キッチン(<input type="checkbox"/> 自炊可 <input type="checkbox"/> 自炊不可)	
4)住居を探した方法:	
韓国の不動産サイトを見て連絡し、物件を探した。	
5)感想:(滞在先の感想とこれから留学する人のためのアドバイス)	
梨花女子大学の寄宿舎の抽選に落ちてしまったため、ワンルームに滞在したが、ある程度韓国語を話せる人は、ワンルームに住むこともひとつの経験となるのでお勧めする。	
現地情報	
1)留学期間中、病気やケガをしましたか。した場合、どこで治療を受けましたか。(例:現地の病院, 学内の診療所)	
<input checked="" type="checkbox"/> なし <input type="checkbox"/> あり(治療を受けた場所: _____)	
2)留学期間中、学内外で問題はありましたか。あった場合、誰に相談しましたか。(例:留学先大学の相談窓口, 現地の友人等)	
<input checked="" type="checkbox"/> なし <input type="checkbox"/> あり(問題の内容や相談した人等: _____)	
3)現地の危険地域情報をどのように収集し、どのような防犯対策をしましたか。また、実際に盗難等を含む犯罪に巻き込まれたことはありますか? その際どのように対処しましたか?	
ソウル市内のコロナの発生率は毎日確認し、発生数が多いときはできるだけ外出を控えるようにしていた。韓国は日本と似ていて、盗難等の犯罪の心配はほとんどなく、私も友人も誰も巻き込まれなかった。	
4)携帯電話や、インターネットについて、現地での利用・接続はいかがでしたか。(例:寮のインターネット接続が不安定で1週間に1度は全く繋がらない時がある。街にあるほとんどのカフェでは WIFI 接続が可能であったので、寮で使用できない時はカフェに行った。)	
韓国はインターネット社会なので、どこでも Wifi があり、格安 SIM 契約でも十分暮らせる。	
5)現地での資金調達はどうに行いましたか?(例:現地に銀行口座を開設して日本の親から送金してもらった。銀行口座は現地で外国人登録をしないと開設できない。また、クレジットカードも併用していた。)	
日本から予め 50 万円分のウォンを持参した(隔離施設代、ワンルーム契約時に必要であったため)。生活費に関しては、日本のクレジットカードを使用していたので、銀行に送金してもらったりはしていない。銀行口座は大学内にある銀行で、外国人登録がなくても 9 月上旬頃に開設できた。しかし、外国人登録がないと Kakao Pay などは使用できない。	
6)現地では調達できない日本から持っていくべき物があれば教えて下さい。	
特にないが、日本食は買えるが高いため必要であれば持参するといい。韓国の薬局は、症状を説明して薬を出されるので、韓国語に不安がある人は薬も日本のものを持参したほうがいいと思う。就活生(大学 3 年生)は、11 月ごろから不安になると思うので、SPI などの参考書を持参するか iPad に取り込んで持っていくことをおすすめする。	
7)【授業料負担型の方】授業料の支払方法、支払時期等について教えてください。(例:渡航前に自分で指定したクレジットカードで支払った、現地で開設した銀行のチェックで支払った。)	

学習・研究活動についてのレポート(履修した科目ごとに記入してください)

1)留学先で取得した単位数合計	本学で認定された単位数合計 ※該当項目にチェックのうえ、記入して下さい。
9単位	<input type="checkbox"/> 単位 <input checked="" type="checkbox"/> 単位認定の申請はしません(理由:4年生で既に卒業単位数を取得しているため)
2)履修登録の時期・方法及び履修制限	
<input type="checkbox"/> 出発前 <input checked="" type="checkbox"/> 出発後 <input type="checkbox"/> 派遣先大学の事務室 <input checked="" type="checkbox"/> オンライン <input type="checkbox"/> メール <input type="checkbox"/> その他() ・履修の制限はありましたか?	
3)以下は留学先で履修した科目についてのレポートです。今後留学をする人々へのアドバイスも含めてお書き下さい。記入スペースが足りない場合は、A4用紙で別途作成し、添付してください。	
履修した授業科目名(留学先大学言語):	履修した授業科目名(日本語):
Academic Korean I (학문목적한국어 I)	学問目的韓国語(韓国語上級)
科目設置学部・研究科	Ewha Language Center
履修期間	2021年9月～2021年12月
単位数	6単位
本学での単位認定状況	単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)
授業形態	チュートリアル(チュートリアル, 講義形式等)
授業時間数	1週間に75分が8回
担当教授	イ・ジヒョン / パク・ギョンナム
授業内容	韓国語の言語習得のための授業、及び韓国語を活用してのプレゼン・討論
試験・課題など	クラス全員が韓国に入国していなかったため、小テスト・中間テスト・期末テスト・プレゼン・ディスカッションなど、全てオンラインで行われた。大きな課題(プレゼンのためのPPT作りや、作文)は、2週間か1ヶ月に1回程度で出された。
感想を自由記入	コロナの影響で、最初はオンラインのみ、11月から対面授業を希望する人のみ対面で行われた。先生方もオンラインとオフライン並行して授業を行っていたため、大変であったと思うが、親身になって授業をしてくださった。学習する韓国語の単語が、高級韓国語であるため、日常生活で使うかと言ったら、あまり使用しない表現を学んだように思う。

履修した授業科目名(留学先大学言語):	履修した授業科目名(日本語):
Korean Ceramics II	韓国の陶磁器
科目設置学部・研究科	造形芸術大学 陶磁器芸術学科
履修期間	2021年9月～2021年12月
単位数	3
本学での単位認定状況	単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)
授業形態	実技(チュートリアル)(チュートリアル, 講義形式等)
授業時間数	1週間に75分が2回
担当教授	キム・ユジョン
授業内容	韓国の陶磁器について学び、実際に作る。
試験・課題など	試験はなく、毎度課せられる課題(テーマ)に沿った陶磁器を授業時間内で作る。最後の授業で作品の展示会をし、その際に英語で自分の作品の説明をする。
感想を自由記入	留学生だけが履修できる授業で、基本的には英語を使用して授業を行う(韓国語を話せない学生も多いため)。しかし、私は韓国語で話したかったため、先生や韓国語を学んでいる生徒とは積極的に韓国語を使用して話していた。実技の授業であるため、和気あいあいとしており、クラスのみんなで遊んだり、ご飯を食べに行ったりと、かなり楽しい授業だった。先生もフレンドリーで本当に優しく、素敵な先生だった。

卒業後の進路について

1) 進路 ※3年生以下の方は今後の予定を記載してください(下記 2 以降は記入不要)
<input checked="" type="checkbox"/> 就職 <input type="checkbox"/> 進学 <input type="checkbox"/> 未定 <input type="checkbox"/> その他:
2)進路決定の際に活用したウェブサイト, 書籍, 機関など
M-Career
3)就職を選択した方は, 差し支えなければ内定先を教えてください。また, その企業を選んだ理由も教えてください。(内定を得た企業すべての名前, あるいは入社すると決定した企業の名前のみでも構いません) ※就職活動をこれから始める場合は, 差し支えなければ現時点で希望する業界, 職種等を教えてください。
株式会社小学館 理由: 出版社志望で、ファッション誌を作りたいかったため
4)就職活動中・終了に関わらず, 就職活動について感想・アドバイスをお願いします。 (例: 留学中の就職活動へ向けた準備, 帰国後に就職活動を始めるにあたり注意すること等。就職活動を不安に思い, 留学を断念する方もいます。ご自身の経験を踏まえてアドバイスをお願いします。) ※就職活動をこれから始める場合は, 留学経験を通して就職活動に対する意識や希望する就職先の変化等を教えてください。
5)進学を選択した方は, 差し支えなければ進学先を教えてください。
6)進学を志す留学希望者に向けたアドバイス(準備, 試験対策等)をお願いします。
7) その他を選択した方は, その進路を選択した理由と, 留学希望者に向けたアドバイスをお願いします。

留学に関するタイムチャート

留学するまでの準備, 試験勉強, 留学中, 留学後, 特に留学に関連して発生した事項を記入してください。例: 語学試験の勉強, 選考, 出願, ビザ申請・取得, 航空券購入, 予防接種, 滞在先の確保, 留学中の中間試験, 期末試験, その他イベント等

留学開始年の前年	1月～3月	出国予定であったが、コロナの影響で留学中止
	4月～7月	語学の勉強
	8月～9月	語学の勉強
	10月～12月	語学の勉強、就活
留学開始年	1月～3月	就活
	4月～7月	出願、ビザ申請・取得、航空券購入、予防接種、滞在先の確保
	8月～9月	出国、隔離
	10月～12月	中間テスト・期末テスト
留学/帰国年	1月～3月	帰国、隔離、卒業
	4月～7月	就職
	8月～9月	
	10月～12月	

留学体験記

この留学先を選んだ理由、留学生活全般について、留学を志す後輩学生へのアドバイスなどを自由に記入してください。

梨花女子大学は、名門女子大学と韓国でいわれているほど、とても由緒ある大学だと思います。コロナ禍ではありましたが、各国からたくさんの留学生が学びに来ていて、韓国人の友人だけでなく、様々な国の子と仲良くなることができました。しかし、梨花女子大学は英語を使用した授業が多いため、留学生の半分以上は韓国語が全く話せません。英語が多少できないと、友達作りに苦労することが多いかと思います。留学前は韓国語だけでなく、ある程度の英会話の学習もすると思います(梨花女子大学ではトウミ制度がありますが、それはグループで行うため使用言語は英語です)。コロナ禍であったため、講義形式の授業はほとんどオンラインであり、韓国人の友人を作ることに本当に苦労しました。明治大学の正規留学生(コロナ禍で日本ではなく、韓国にいたため)と連絡を取って遊んだり、梨花女子大学の掲示板で日本語を学びたい学生や、日本に関心がある学生に連絡くださいと書き込んだり、と、とにかく自ら動いて、韓国語を使用できる機会を増やしました。明治大学には、正規留学生が開いてくれる語学を学ぶ講座があるので、それに参加して韓国人の友人を留学前に作っておくと、留学中に助けてくれたり、親身に相談に乗ってくれるので、そのようなプログラムに参加するなど、積極的な行動が大切だと思います。

